

カリキュラム

カリキュラム（多文化・国際協力コース）

学習の評価について

- ・学習は、授業担当者の評価基準によって試験、平常点、レポート等で評価されます。
- ・1年次から2年次までの修得総単位数が32単位に満たないものは、3年次に進級できません。

[詳細はこちら](#)

卒業の要件について

- (1) 本学を卒業するためには4年の修業年限を満たし（編入者を除く）所定の単位を修得しなければなりません。卒業に必要な単位の修得は8年を限度とします。ただし、休学期間を除きます。
- (2) 各学科の所定の単位を修得した者には学士の学位が授与されます。
- (3) 卒業に必要な最低の単位数は次のとおりです。

英文学科 多文化・国際協力コース

英文学科（2017年度以降入学者適用）

必修科目（外国語・健康余暇科学科目・情報処理科目を含む）		59	
選択科目	基本科目a	6	56
	基本科目b	8	
	コア科目a	6	
	コア科目b	12	
	発展科目	12	
	地域言語	12	
自由科目		13	
合計		128	

国際関係学科 多文化・国際協力コース

国際関係学科（2017年度以降入学者適用）

必修科目（外国語・健康余暇科学科目・情報処理科目を含む）		58	
選択科目	基本科目a	6	56
	基本科目b	8	
	コア科目a	6	

国際関係学科（2017年度以降入学者適用）

	コア科目b	12
	発展科目	12
	地域言語	12
自由科目		10
合計		124

多文化・国際協力コース（～2018年度）

カリキュラム
 コース紹介

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	各自の所属学科の カリキュラムによって学びます。 ◆英文学科→p.44 ◆国際関係学科→p.56	◆社会調査法 ◆ラウンドテーブル ◆2年セミナー[国] 外国語教育プログラム ◆MI Reading Skills II ◆MI Oral English II ◆MI Composition II ◆MI Listening II 健康余暇科学科目(→p.85) ◆健康教育 ◆余暇教育	◆MI 3年セミナー (フィールドワーク) ◆外国語(地域言語)Ⅲ[英] ◆外国語Ⅲ[国] ◆MI Presentation & Academic Writing	◆MI 4年セミナー ◆フィールドワーク報告 卒業論文
		基本科目(1年次より履修可能) ◆多文化社会と言語教育 ◆異文化理解とコミュニケーション ◆国際関係概論 ◆文化研究序説 ◆地域研究序説 ◆社会調査法特講 ◆日本語ボランティア論 ◆哲学 ◆倫理学 ◆心理学 ◆世界の文学 ◆日本文学 ◆国語表現 ◆法女性学 ◆法学 ◆政治学 ◆経済学 ◆世界史概説 ◆日本史概説 ◆社会心理学 ◆文化人類学 ◆社会学 ◆第三世界の思想と文化 ◆情報と社会 ◆くらしと地球環境 ほか コア科目 ◆多文化共生論 ◆異文化コミュニケーション理論 ◆国際交流論 ◆国際移動論 ◆国際社会学 ◆第二言語習得概論(英語教育) ◆第二言語習得論(日本語教育) ◆世界の健康科学 ◆国際ボランティア論 ◆国際法 ◆国際政治論 ◆国際経済論 ◆比較社会論 ◆比較教育論 ◆比較宗教論 ◆情報社会論 ◆デジタル・ディバイド論 ◆移民研究 ◆言語とコミュニケーション ◆平和研究 ◆環境問題と国際関係 ◆国際人口論 ◆言語教育とジェンダー ◆言語政策 ◆言語思想論 ◆ウェルネス研究(カウンセリングの基礎) ほか 発展科目 ◆国際協力論 ◆国際機構論 ◆国際開発論 ◆開発経済学 ◆国際援助論 ◆NPO-NGO論 ◆国際ウェルネス ◆国際保健論 ◆言語教育方法論 ◆言語教材開発論 ◆マルチリンガリズム ◆異文化理解教育論 ◆形態論 ◆文法論 ◆意味・語用論 ◆音韻論 ◆Fieldwork Skills ほか		
選択科目		外国語科目 (地域言語→pp.82・83) ◆1年次に履修した言語と 同一のものを履修	卒業に必要な最低修得単位数	128/124単位 (英文学科)(国際関係学科)
科目自由	上記の科目のうち必修科目・選択科目として履修した科目を除く津田塾大学の全開講科目			